

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2024年7月19日
第27号

第59回双葉祭 「喜紡」前夜祭で開幕

7月18日の前夜祭を皮切りに第59回双葉祭が開幕した。テーマ「喜紡」(発案者・3-3 菊地優花さん)の下、喜びを紡ぐ創造力、団結力を発揮し、新たな未来を紡いでいく。



実行委員長の小林美琴さんがポスターも作成した。



うちわデザイン表
2-3 瀧上萌友さん



うちわデザイン裏
2-4 林田さくらさん

優しく面倒見のよい人
お揃いの色でグラス作った

エルサ・プラール(17歳)

3) エルサは永廣優華さん(3-1)宅にステイした。「彼女は

優しく面倒見が良く、兄弟とよく遊んでくれました。白い恋人パークに行ったり、お揃いの色でグラスを作ったりして楽しめました。親の作る焼きそばが一番美味しいと言ってくれました。」という。

エルサと永廣優華さん、白い恋人パークで。



- 留学生への質問
1. 趣味や関心事
 2. 日本に来た目的
 3. ステイ中、最も印象に残ったこと
 4. 双葉高校生へのメッセージ

SFXのアーティスト目指す、冬にここでスノボを

■Elsa Prah (エルサ・プラール)

1. I love snowboarding, skating, and playing to guitar. I really like rock music and rap music. I also enjoy exploring, trying to find cool places to hang out. I really enjoy horror movies and action movies. I want to be anSFX artist on a set one day.
2. I hosted last year. So I wanted to come here and see what it is like. It's very pretty here and the people are very nice, especially my host family.
3. The scenery is pretty everywhere you go. The mountains are so pretty. I'm definitely coming back in the winter to snowboard.
4. Try your best. Do what you enjoy. Have fun.



教員バンド(長谷川先生、小林先生、玉川先生、中村先生、山田先生)最初から大盛り上がり。



総合芸術ダンス(3-3 池田・早川・3-4 伊藤・金山・金子・立花・渡辺)



2年生の二人羽織は納豆。2-1・2が優勝。



3年生の二人羽織は化粧。3-1が優勝。

この人(3) 競泳 2-2石森彩渚さん



目指すは自己ベスト。

水泳で全道へ

高体連水泳競技全道大会が7月5日から函館で開催され、石森彩渚さん(2-2)が出場し、50m自由形と100m自由形に出場した。それぞれ30名ほどが出場し、50mは30秒74で19位、100mは1分06秒67で16位だった。

今回は「最後のタッチが合わなかった」と悔しさをにじませた。

4歳から水泳を始め、中学の時にベストタイムを出しているが、受験で練習を中断してからは自己ベストが出ていない。自己ベストの更新を目指している。